

MUTOHホールディングス株式会社

## Interim Business Report

2023年4月1日から2023年9月30日まで

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、2023年度（第75期）中間報告書をお届けし、当期の業績および当社グループにおける取り組みにつきまして、ご報告申し上げます。

MUTOHホールディングス株式会社  
代表取締役社長 磯邊 泰彦



### 事業の経過および成果のご説明

2023年度中間期における世界の経済環境は、インフレの高止まり、各国の金融引き締め政策が継続しており、景気の減速傾向が強まっています。

このような状況のなか、当社グループは、2022年8月に公表した中期経営計画の基本方針の下、持続的な増収を基調とした安定収益基盤の確立による適期営業損益の改善を最重要課題とした事業構造改革に取り組み、営業利益率目標を2年前倒しで達成いたしました。これをうけ、2023年8月に中期経営計画目標の再設定を行い、財務体質の強化と株主還元に取り組んでおります。

主力事業の情報画像関連機器事業では、収益性確保を伴う持続的成長に向け、純正サプライの継続収益に繋がる日米欧市場に軸足のシフトを進めるとともに、ソフトウェア・サービスでの付加価値提供による差別化・ビジネスモデル革新を進めてまいります。

大判インクジェットプリンタ製品においては、多様なメディアに対応し高生産性と高画質を実現した新型フラットベッドUV-LEDプリンタ「XpertJet 1462UF」を世界同時発売。従来のUVフラットベッドプリンタにない新たなサイズ展開で新市場を開拓します。8月に開催されたPRINTING United Alliance（米国印刷工業会）の主催する「2023 Pinnacle Product Award」において本機を含む4つの部門で受賞し、12年連続でMUTOH製品の優越性と品質が高く評価されました。また、この10月からは、MUTOHプリンタを使用するユーザーと販売代理店へのサービス向上を目的とした新クラウドサービス「MUTOH Direct」の提供を開始いたしました。

MUTOHは、常にメイド・イン・ジャパンの高品質な製品の設計と製造、そして最高のサービスを誇りとしています。今後も技術革新に努め、技術の進歩をリードし、業界最高水準の品質を実現する製品を提供してまいります。

3Dプリンタにおいては、教育、産業用途向けの2機種「MF-2200S」「ML130」のモデルチェンジを実施。さらに新製品としてエントリーモデルながらカーボン繊維入りフィラメントを使用できる「MF-900」を市場投入し、個人から企業まで幅広いニーズに対応し新たな市場の開拓を進めてまいります。

設計計測機器事業においては、3Dプリンタ製品との連携により、CADから3D出力までのトータルサービスを提供する「教育機関向けMUTOHパッケージ」として、国内におけるデジタル化教育のニーズに応えるソリューションとして販売展開しております。

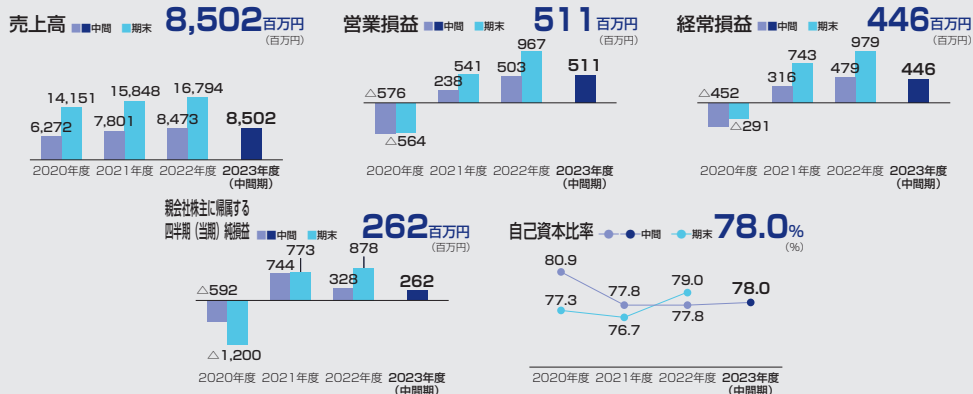
以上の結果、2023年度中間期の売上高は、堅調に推移し85億2百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は、継続した原価率改善の取り組み、原材料価格の高騰の一部を製品価格に転嫁する等により5億11百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

経常利益は、営業利益に受取利息や持分法による投資利益などの営業外収益と為替差損など営業外費用の計上により4億46百万円（前年同期比6.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、課税所得の増加による法人税等の増加により2億62百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

なお、2023年度の適期業績予想では、当社グループは、営業利益の改善を最重要課題として事業構造改革に取り組んでおり、原材料価格高騰に対する価格転嫁の拡大を実施し、また、業界初となるプリントサイズの新UVフラットベッドプリンタや業界最先端レベルの人体安全性を誇る新インク等の高付加価値新製品を下半期に市場投入することで、増収増益を目指します。

以上により、売上高172億円、営業利益9億90百万円、経常利益10億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益6億80百万円を見込んでおります。皆様には、今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 連結決算ハイライト



## TOPICS

### 新商品

# XpertJet 1462UF



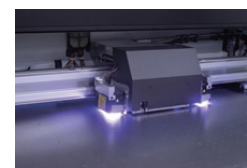
フラットベッドUV-LEDプリンタ



- 高生産性と高画質の両立
- さまざまなメディアへの適応力を実現
- 次世代UV-LEDインク「US61」を採用

### XpertJetシリーズに新たに加わった「XpertJet 1462UF」

極限まで精度を高めた高剛性ボディとMUTOH独自のアルミレール構造による高いインク着弾精度で、安定した高画質印刷を可能にします。



新開発ダブルUV-LEDランプ



サンプルイメージ

### 概要 (2023年9月30日現在)

項目	内容	グループ事業内容
商号	MUTOHホールディングス株式会社 (英文社名 MUTOH HOLDINGS CO., LTD.)	情報画像関連機器（大判インクジェットプリンタ・3Dプリンタ）の開発・製造・販売 情報サービス（CAD・システムソリューション、ソフトウェア）の開発 設計製図機器・光学式計測器の開発・製造・販売 スポーツ用品の輸入・販売 不動産賃貸事業
設立	1952年（昭和27年）3月5日（創業：1942年（昭和17年）12月）	
資本金	101億99百万円	
本社事務所	東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 電話：03-6758-7100（代）	ホームページ <a href="https://www.mutoh-hd.co.jp/">https://www.mutoh-hd.co.jp/</a>

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座をご利用でない株主様は、左記電話番号先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、左記「よくあるご質問（FAQ）」サイトでご確認いただけます。
定時株主総会	毎年6月	
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日	【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出について】 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。 【未払配当金の支払について】 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。 【特別口座について】 株主電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいますが）を開設しております。 特別口座についてのご照会および住所変更のお届出は、左記の電話番号先へお願いいたします。
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載 <a href="https://www.mutoh-hd.co.jp/">https://www.mutoh-hd.co.jp/</a> ※やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合には、「日本経済新聞」に公告いたします。	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	
事務取扱場所（郵便物送付先）	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
（電話照会先）	電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9：00～17：00（土日休日を除く）	
インターネットホームページURL	<a href="https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/</a> <a href="https://faq-agency.smbt.jp/?site_domain=personal">https://faq-agency.smbt.jp/?site_domain=personal</a>	